

第 53 回 番組審議会議事録

1. 開催日時 令和 3 年 12 月 1 日 午後 3 時から
2. 開催場所 よこてイースト 会議室
3. 委員出席 委員総数 5 名
出席委員数 5 名
欠席委員 0 名

出席委員	岡部 えり子	委員長
	佐々木 隆一	副委員長
	土田 百合子	委員
	辻 正憲	委員
	石川 淳	委員

◎横手コミュニティ FM 放送株式会社

出席者 4 名

高橋 雅博	支援室長
小笠原 豊	放送局長
木匠 一公	支援室長補佐
細川 正実	営業部／番組審議会事務局

- (1) 12月課題審議 審議番組
「横手市長選挙立候補予定者公開討論会」
(令和3年10月1日 金曜日 午後7時～ 放送分)
- (2) その他

4. 審議事項

①審議番組 「横手市長選挙立候補予定者公開討論会」について

- ・横手市民は恵まれていると感じた。若い人を含め、関心が浅いものを手軽に聴くことができてよい。
- ・県内で行われる討論会は大概が予定された質問にお答えしていくのが流れなので、今後の課題にしてほしい。
- ・例えば、秋田出身の読売新聞の橋本五郎さんとか、平等に意見がだせる方聴き方があっても、番組として面白い。副委員長のような経営者が出るのもいい。
- ・ある方に偏っていた友人がこの放送を聴いて、考えが変わったということで、ラジオの力を感じた。
- ・最後の自由に話すことができる部分では、さまざまな思いを受け止めることができた。
- ・平等性が確保され、論点が整理されていて、比較して聴きやすかった。
- ・家族(20代)はそこに目が向いていない現実があった。どの年代が聴いてか知りたい。
- ・この番組の事前PRはどんなメディアでどのようにPRしていたか?FMを若い世代に聴いてもらうためになにかしていたか?
- ・聴く側として関心を持って聴いた方には有益な放送だったと思いますが、どのくらいの人たちが聴いたのかなというのが個人的には興味がある。
- ・このあと続けてもらいたいと思いますが、そういったようなあたりの今後の戦略もあればお聞かせいただきたい。
- ・こういった番組は選挙戦前でないとできないのか?選挙期間中はできないのか?
- ・前回もJCがスポンサーだった?
- ・地元の市長選挙について、各候補の意見を聞く貴重な機会となった。
- ・地域に根ざしたローカルFM局だからこそできる番組だと思う。このような番組を大切にしていたほしいと思う。

《会社側からの回答》

- ・事前PRに関しては生放送内・SNSでの告知他、各メディアへのプレスリリースなどをチラシ等は作っていない。市報にも告知している。また、動画での同時配信も行った。
- ・公職選挙法に違反するので選挙戦中は放送できない。
- ・今回も単独でやる予定だったが、JCをスポンサーについて質問内容などについても協力して開催した。
- ・はじめに横手市内のキャンプ場を探したが、ちょっとワイルドすぎて初心者向きではなかったので美郷町のキャンプ場になった。
- ・初心者向けということだったが、機会があれば踏み込んだ内容の番組も作ればなと思う。
- ・音質について、できれば收音とかピンマイクを使いたかったのですが、コストがかかる上に出番が少なく、相手がいるものでは難しい。10年の間に機材は充実させている。FMラジオなので音質は向上させるに越したことはないので頑張っていきたい。

4. その他番組への意見

- ・特になし

5. 意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページ（URL）への掲載

公表の案内 議事の概要

公表年月日 令和4年1月11日

6. 次回審議番組

「未定」

7. 備考 1月、2月、3月は休会とし、次回は4月に開催予定。